

看護管理論

[講義] 第2学年～第3学年 前期 選択 2単位

《担当者名》福井純子 (看護福祉学部 sfukui@hoku-iryo-u.ac.jp)

【概要】

看護管理論では、医療・看護をとりまく環境を踏まえ、社会のニーズに対応した質の高い看護の提供のために、看護実践があるところすべてにおいて必要である看護管理（マネジメント）の諸機能について学ぶ。これらを通して、看護職に求められる役割と責務について探究する。

【学修目標】

1. 看護実践があるところすべてにおいて必要である看護管理（マネジメント）の機能について、具体的に説明する。
2. 看護職が医療チームの中で求められる役割と責務について理解し、現在の課題と今後のあり方について探求する。
3. 看護職として、将来の自身のキャリアビジョンについて検討する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー（学位授与方針）との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

看護師

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関・行政機関での実務経験を活かし、マネジメントに関する知識や理論について、臨床における実践事例や看護制度を踏まえて講義する。